

【プレスリリース】

マーブル、「Web アプリケーション脆弱性診断」が 情報セキュリティサービス審査登録制度に登録

株式会社マーブル（本社：東京都中央区、代表取締役社長：田村 浩一、以下「マーブル」）は、自社で提供する「[Web アプリケーション脆弱性診断](#)」が、経済産業省で定めた「情報セキュリティサービスに関する審査登録機関基準」に適合し「情報セキュリティサービス審査登録制度」において正式に登録されたことのお知らせします。マーブルが提供する製品群の中で同制度に登録されたのは初めてです。

情報セキュリティサービス審査登録制度は、経済産業省が策定した情報セキュリティサービス基準に適合し、一定の品質を維持していると認められたものが登録される制度です。特に、昨今巧妙化するサイバー攻撃への対策が急務となる中、ユーザー企業が安心して選択できる指標として活用されています。

この度の登録により、当社の「Web アプリケーション脆弱性診断」は、一定の基準に基づいた品質・運用体制を満たしていると認定され、官公庁および大手企業におけるセキュリティベンダー選定基準への対応が可能となります。

■登録概要

- 登録名：Web アプリケーション脆弱性診断
- 種別：脆弱性診断サービス
- 登録番号：025-0037-20
- 登録年月日：2026/4/7
- 有効期限：2028/4/6
- 登録ページ：025-0037-20 | [情報セキュリティサービス基準審査登録制度](#)



025-0037-20

■Web アプリケーション脆弱性診断について

診断員が攻撃者に近い視点で Web サイトおよび Web アプリケーションに対して疑似的な攻撃を行い、脆弱性やセキュリティ上のリスクを発見します。自動診断ツールによる網羅的なチェックに加え、診断員によるマニュアル診断を組み合わせることで、ツールだけでは検出が困難な脆弱性や設計上の問題にも柔軟に対応します。また、脆弱性への改修支援や改修後の再診断により、お客様のセキュリティレベル向上を継続的にサポートします。

マーブルは今後、継続的な品質の向上を図り、脆弱性診断だけでなく総合的なセキュリティソリューションの提供を推進していくための取り組みを展開し、お客様のセキュリティリスク低減と、その継続的なサポートに貢献してまいります。

株式会社マーブルについて

マーブルは 1971 年の創業以来、「情報社会の明日を創造・建設」することを企業理念に掲げてシステムインテグレーションサービス、システムコンサルティングサービス、クラウドサービスの開発、IT インフラの設計・構築・保守管理、各種ソフトウェアパッケージの開発・販売、各種ハードウェアの企画・設計・開発、電気通信工事及び電気工事を展開してまいりました。2024 年にはグループ会社を統合し、全国 54 拠点、約 8,700 名の社員と共に新たな価値を生み出し続けています。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

■診断に関するお問い合わせ

株式会社マーブル

IT プラットフォーム事業本部 IT インフラ事業部 第 4 システム部

Email : security-diagnosis-teams@marble-corp.co.jp

■メディア関係者のお問い合わせ

株式会社マーブル PR 事務局（共同ピーアール担当：栗木、大木、立花）

Tel : 03-6260-4863 Email : marble-pr@kyodo-pr.co.jp